

チーム

東中学校
女子バレーボール部通信
NO. 162号
4月26日(金)

勝負の時

いよいよ明日は春の大会です。先週の練習試合では、思い通りの結果・内容ではありませんでした。もっと気持ちよく大会に臨むことが理想ですが、今さら終わったことを言っても仕方ありません。ただ大会前だからといってフォローする訳ではありませんが、秋に比べれば個人としてもチームとしても格段に成長しています。もちろん他のチームも成長していますが、“伸び率”という点では、他のチームに劣っているとは思いません。実際に、練習試合で秋に戦ったときには全く歯が立たなかったチームの中でも、互角、もしくは互角以上に戦えるようになったチームもいくつかあります。瀬戸尾張旭地区、愛日地区の上位チームとも十分に勝負できるだけの力はついてきました。後は大会という緊張感のある中で、どれだけ自分の取り組んできたことを信じてボールを拾い続けられるか、仲間を信じて声をかけ続けられるかです。「夏の中総体が本当の勝負!」と口が酸っぱくなるくらい言ってきました。中学生にとって、夏の中総体は他のどの大会よりも重みが違います。しかし、今の東中学校女子バレー部にとって、この春の大会は夏に向けてとても重要な大会です。結果はもちろんですが、大会という場でどれだけ自分たちのバレーボールができるかを、先生はとても楽しみにしています。まずは明日の1日目が、**勝負の時**です。



【バレーノートを見直して!】

大会前、必ずこれまでのバレーノートを見直しましょう。先生たちのコメントを読み返すだけでなく、自分自身が書いた文章を読み返しましょう。ここにたどり着くまでの、心の葛藤が表現されているはずですよ。これまでの全ての経験・思いをエネルギーにして、明日は戦いましょう。



【保護者の皆さんへ】

明日から春の大会が始まります。子どもたちは秋の大会の悔しさをバネに、半年間頑張ってきました。なかなか思うように上達しなかったり、結果がついてこなかったりしたこともありましたが、确实の個人としてもチームとしても成長した半年でした。後は、これまでやってきたことを信じて、仲間を信じて戦うだけです。コート上のプレーヤーだけでなく、ベンチにいる人や応援席にいる人も含め全員で戦いたいと思います。お忙しいとは思いますが、ぜひ会場まで足を運んでいただき、熱い応援をお願いします。

